

# 頻発認知症で行方不明

5/14朝日

## 認知症 推計462万人

65歳以上の高齢者のうち認知症の人は462万人と推計されている(2012年時点)。高齢者のおよそ7人に1人。予備群である「軽度認知障害」(MCI)は約400万人とみられる、合計すれば800万人をゆうに超える。

徘徊で行方不明となるトラブルは全国で頻発している。警察庁によると、認知症が原因で家族会などから「24時間見守ること可能」という反発の声が上がっている。

が警察に届け出た人の数は、12年には全国で延べ9607人に上った。居場所がわかった時に亡くなっていた人も359人いた。翌13年末時点でも行方不明のままなのは約180人だ。

徘徊中に列車にはねられた男性(当時91)の遺族にJR東海が損害賠償を求めた訴訟で、名古屋高裁判決は4月、男性の妻を約360万円の支払いを命じた。認知症の人の家族会などからは「24時間見守ることは不可能」という反発の声が上がっている。

認知症による徘徊が原因で7年前から行方がわからなかつた女性と夫が念願の再会を果たした。警察の手違いなどで身元が長年、わからなかった。行方不明になる認知症のお年寄りは後を絶たない。地域でこうした事故を防ごうという取り組みが広がっている。

## 失踪から7年夫と再会

徘徊で行方不明となるトラブルは全国で頻発している。警察庁によると、認知症が原因で家族会などから「24時間見守ること可能」という反発の声が上がっている。

12日晨、群馬県館林市の介護施設で、柳田滋夫さんは何度も妻の三重子さん(67)の名を呼んだ。失踪から7年近く、この日は41回目の結婚記念日だった。「99%あきらめていた」

2007年10月29日、帰宅すると三重子さんの姿が

なかつた。2日後、警視庁浅草署に捜索願を出した。

同月30日、群馬県館林市内で女性が館林署に保護された。女性は「ヤナギダ・クミコ」と名乗つたとい

う。一方下着には「ミエコ」と書いてあつた。県警は女性の照会書を全国の警察に出した。だが「下着に

エミコ」と書かれていたことと誤認し、浅草署員が気づくことはなかつた。

滋夫さんは若年のアルツハイマー型認知症と診断されていたが、失踪当時は簡単な受け答えができる。

が、3、4年前からほとんど寝たきり状態となっていた。再会のきっかけは、11日のNHKの番組。三重子さんが「身元不明のまま保護されている女性」と紹介され、親族が気づいた。

こうしたケースは近畿でも

もあった。兵庫県在住の認知症の男性(74)が、身

元がわからず2年以上家族

と離れたままになつてい

た。

兵庫県警によると、男性

は12年3月に行方不明とな

り、家族が行方不明届を提

出した。男性は3日後、大

阪市内で保護されていた

が、名前や住所が言えなか

ったため、保護施設に入所

した。府警は保護時の写真

などを載せた照会書を全国

の警察に送つた。

これを受け、兵庫県警で

も担当者が行方不明届を照

合したが、家族から提供さ

れた写真が古く、同一人物

とわからなかつたとい

う。男性は介護施設で暮らして

いたが、NHKの番組をき

つけに発覚し、4月27日

に家族と再会した。

こうした事例が相次ぐ要

因の一つが、行方不明者を

登録・検索するネットワー

クシステムにある。家族ら

が行方不明届を提出する

と、警察は名前や生年月日

と住所などをシステムに打

ち込み、別の警察が保護し

た場合、照合の際に活用し

てもううねらいだ。

ところがこのシステムは

「名前で検索」が前提だ。

認知症患者のように名前が

言えない場合、照合作業は

困難になる。顔写真はシス

テムに登録できないため、

行方不明時に家族が提供し

た写真と保護時の写真をシ

ステム上で照合することも

できない。

兵庫の男性の成年後見人

を務める司法書士の山内

鉄夫氏は「警察内部の連

携がどれていなかつた。同

じようなケースがもっと増

えてくるだろう」と述べ

写真などを事前登録。警察

に通報があると、JR東海

駅やバス・タクシー会社、

病院、コンビニエンススト

アなど約130の協力機関

に電子メールで行方不明者

の情報を流す。

## 街で見守る取り組み全国で

「どこへお出かけですか？」。駅までの道すがら、徘徊高齢者役に住民が声をかける。京都府亀岡市で12日にはつた「模擬訓練」。駅前で住民が通報し、パートナーが来るまでを演習した。認知症の人に関心を持つ支え合うのが狙いだ。

福岡県大牟田市の模擬訓

練はさらに大がかりだ。

安心して徘徊できるま

ち」をめざし、2004年

から模擬訓練を実施。

10回

練習は参加者が2千人

を超えた。年間50以上の自

治体が観察に訪れる。

大牟田市では、警察に搜

査願が出されると、家族ら

をしている。12年の県内の認知症による徘徊は約13

0件。78件は自ら帰宅し、

51件は発見されたが、4件

は死んでいた。

福井県敦賀市は12年4月

から「敦賀みまもりネット

ワーク」を稼働させた。約

50人の高齢者が任意で顔

写真などを事前登録。警察

に通報があると、JR東海

駅やバス・タクシー会社、

病院、コンビニエンススト

アなど約130の協力機関

に電子メールで行方不明者

の情報を流す。

NPO法人シルバー総合

研究所(東京)が、こうし

た「SOSネットワーク」

と呼ばれる仕組みについて

は28%にこなつた。

京都府高齢者支援課は

09年に全国の市町村を調査

したところ、回答があつた

880市町村中、整備済み

は82%にこなつた。

NPO法人シルバー総合

研究所(東京)が、こうし

た「SOSネットワーク」

と呼ばれる仕組みについて

は28%にこなつた。

京都府高齢者支援課は

09年に全国の市町村を調査

したところ、回答があつた

880市町村中、整備済み

は82%にこなつた。

京都府高齢者支援課は

09年に全国の市町村を調査

したところ、回答があつた

</